

平成 30 年度

## 農業研修募集要項



安芸の山里農園 はなあふ

## 安芸の山里農園はなあふとは

「はなあふ」は、2011年より広島県のほぼ中心部に位置する東広島市の志和町で有機農業を営んでいます。「はなあふ」とは春（はる）・夏（なつ）・秋（あき）・冬（ふゆ）の季節の頭文字。[hana:fu]と読みます。日本の四季、その暮らし方・生き方を大切にする心を目指して名付けました。自然農法を中心とした栽培技術による水稲・畑作栽培、消費者への直接販売を中心とした農産物の販売、農産加工品（餅・漬物・乾燥野菜・野菜パウダー）の製造・販売、農業体験、農業研修生の受け入れ、自家採種への取り組み、等を展開しています。

### 農園概要

農園名 安芸の山里農園 はなあふ

住所 広島県東広島市志和町志和西 1537-1

ウェブサイト <http://hana-fu.com/>

農園ブログ <http://hana-fu.com/category/blog/>

主要作付作物 水稲（うるち米、もち米）、野菜（40品目以上）、果樹（梅、柿など）

作付面積 水稲（16a）、野菜（209a）、施設（2a）、果樹（10a）

販路 一般家庭への宅配、飲食店、教育施設、JA、直売所など

施設 事務所・加工場兼自宅、納屋、倉庫、乾燥室、ビニールハウス2棟

農機具 トラクター21ps・25ps、田植え機、コンバイン、フレールモア、うね立て整形器等

雇用 0人

交通手段 車（志和ICより車で5分）

電車（JR八本松駅より車で15分）

バス（JR八本松駅より芸陽バス、八条下バス停より徒歩5分）

### お問い合わせ・連絡先

安芸の山里農園はなあふ

担当 森 昭暢（もり あきのぶ）

住所 〒739-0268 広島県東広島市志和町志和西 1537-1

電話・FAX 082-401-3296（自宅兼用）

E-mail [info@hana-fu.com](mailto:info@hana-fu.com)

お問い合わせフォーム <https://lolipop-hana-fu.ssl-lolipop.jp/mailform/>

## 研修生募集要項

作物の栽培と圃場管理を通して、作物の一生、自然農法を中心とした有機農業技術の習得を行います。圃場・加工場での実習を中心に研修を行い、月に1回以上は座学（農業DVDの視聴や、JA 営農基礎研修など）を行います。また、広島県内を中心とした農家・農園の視察・外部研修も積極的に行います。

当農園を含め、様々なかたちの農業経営・栽培技術に直接触れることで、ご自身の営農スタイル・就農への道筋を確立し、スムーズな就農に結び付けていただければ幸いです。

安芸の山里農園はなあふは、1人で運営している小規模な有機農園です。当農園から研修生へは、栽培技術や経営のノウハウ・田舎暮らしの実際をお伝えすることを、研修生から当農園等へは、作業のお手伝いをさせていただくことを目的としています。

**受入期間** 随時

**受入可能人数** 若干名

**対象** 40歳以下の者で高卒以上の学力を有し、身体強健であること。

就農を本気で考えられている方。農業が好きな方。

**研修期間** 長期コース（1年～2年）、

短期コース（半年）、

**研修時間** 6:00～19:00 の間の実働 8 時間程度

**休日** ・日曜日（作業の進捗・天候状況等に応じて週 2 日の休みとなる場合有り。毎年、11月～翌4月は、週 2 日程度の休みとなっています。）

・夏季休暇 2 日

・年末年始休暇 9 日

**主な研修内容** ・栽培技術全般の習得

・外部研修（他農家派遣研修、農園視察・見学、農機具展示会など）

・農園整備

・農家体験等イベントの企画・運営のサポート

・講義（農業経営、栽培技術、最新農業情報等。JA 営農基礎研修等）

・農産加工品の製造（餅、漬物、乾燥野菜・野菜パウダー等）

・農産品の直接販売・卸売販売

・ひろしま農業経営者学校「経営開始コース」の受講（推奨）

・土壌医検定 3 級の受験（推奨）

**宿泊施設**：1～2名分は有り（先着順。近隣の民家などの斡旋可能）

**研修費**：無し

**報酬**：・無し

・平成 26 年度から、新規就農者育成交付金事業（農業次世代人材投資事業）「準備型」に係る研修機関等に認定されています。平成 30 年度も認定された場合、

交付金（1～2年間、年間150万円）の申請も可能です。

**交通費：**無し

**選考方法：**履歴書にて選考後、農業体験および面談を行う。

**その他・通修・研修作業中に起きた怪我・事故については、個人の責任において対応下さい。**

- ・研修期間中は、傷害保険・賠償責任保険への加入が必須です。
- ・短期・長期研修修了生 10名（H29年度の見込み含む。うち新規就農9名）